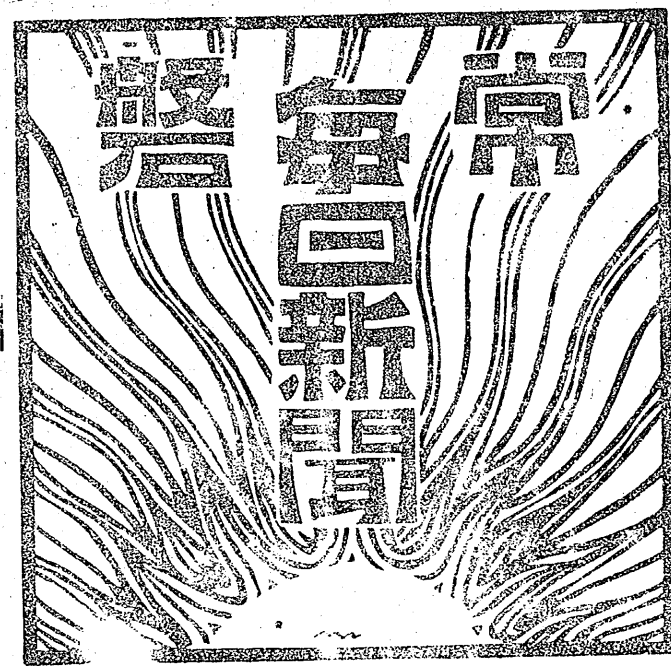


日刊 發行所 東京 本社 下町新地 (電話六三〇番) 電話 七五五番



十一月二十一日 刊

定価 一円 郵送料別 電話 七五五番

常磐論 壺
景氣の根柢 (12)
 經濟學博士 太田正孝氏述
 それは皆ん方の常食と言はれる米であります。是は酒になりませんものと菓子になりませんものと皆引括めての計算であります。假りに内地の人口が六千萬人あるとしましたならば空萬石なければ足りない譯でございます。年あたりが漸くそれに手の届く位でございます。昨年の如きは米の出来が悪かつた今年になりまして第二回の農林省の發表に依りますと、五千五百九十萬石であ

ります。だから六千萬石に對して四百十萬石足りない云ふ事になつて居ります。他の國から米を貰はなければお互は食へて行かれない國であります。國民の常服始終着る服と致しまして木綿類に付きまして其の原料となる綿はどうかと云ふ事と申しますと私の郷里 靜岡縣などでは子供の時私共は母に連れられて行つて畑で綿の花の白く割れかゝつて居るのを見ました。今日では殆ど私の郷里ではありませぬ。日本國內を通じて殆ど作つて居る所はないのであります。朝鮮の木浦と云ふ所で總督府が其繁殖に努

力されて居りますが到底澤山の收穫を得ることが出来ない。亞米利加、印度、支那、埃及、南阿弗利加斯と言つた所から仰いで居るのであります。食べる物も着る物もさうであります。住む家はさうであるかと云ふと關東の震災後澤山家が建てられましたがあの木材はさうであるかと申しますと少からざる部分は亞米利加から來て居ります。私の郷里は木材で生活して居る所です。天龍川の沿岸でございます。あの邊の木材も段々伐つて行きますが爲に而して造林を旨くやつて行かなかつた爲に涸れてしまひました

外科
 外科一般
 耳鼻咽喉科
 女性病科
 光線科
赤心堂病院
 出町 電話四七五番

坊ちゃん嬢ちゃん御好の品を陳列しました
 毛糸マント
 毛糸服下着
 毛糸チヨツキ
 毛糸シャツ
 ラシヤ服新形
 毛糸メリヤス
 アンダーシャツ
ツルヤ
 平四丁目 電話百四十

洋生菓子
 ▲ヒュクリム
 ▲アップルパイ
 ▲ドーナツ
 ▲スイトポテト
各種
 外永野の特製パン
 御用命次第早速御届ケ申上
永野キャンデー
ストアー
 平二丁目 電話七五五

セメント
壁用材料
コールター
ペンキ塗料
板ガラス
磐城セメント株式会社
西村屋薬舗
 平町二丁目(電三)

道
印半天専門
優秀品の証明
草野染工場
 電話三四八番
 磐城 平町

◎財界不況ニ伴ヒ
 十一月二日ヨリ 値下斷行
 カツレツ 二十錢
 カレイライス 二十錢
 ハヤシライン 二十錢
 ポークライス 二十錢
 御酒 一本二十錢
 右品出前モ同値
 平町一丁目(電話六二〇)
カフエータヒラ
 西洋料理 御料理

ぜひた立寄りの下さい
 十一月十九日より五日間
福引大賣出し いたします
 本買壹圓ニ付福引景品券差上ります
大英斷景品
 一等 掛時計 四本
 二等 支那傘 六本
 三等 洋美術品 十本
 四等 美術袋 二十本
 五等 セント物 五十本
 六等 ハンカチ 五十本
 七等 以下一本も空籤なし
親切第一 を信條といたします
当店 は 飽くも 堅い店 を標語といたします
 袋物カバン 洋品雜貨
和屋雜貨店

平町土橋通り 電話三一一番
原齒科醫院
 平驛前
阿部石炭商店
 (電話二三七番)

常磐第一ノ磐城炭礦ノ石炭
石炭トノ特長
 一、目方ノ正確
 二、品質ノ優良
 三、配達ノ迅速
 ドーシテアンナ良イ品ランソナニ安ク賣レルカト驚カ
 レ一度使ヘバ永久ニ使ヘ下ナルノガ當店石炭ト「コー
 クス」ノ特長
 値安正十貫目 一俵 金六十五錢也
 平驛前

新らしい美味
滋養本位の寶來パン
 毎日箱車市販賣に御伺ひに出て居ります
文化辨當 寶來の本食一ヶ
特定 金十三錢 牛乳二デシリットル
 角砂糖 二ヶ
 御注文の節は迅速に配達致します
 平町新川町十五(電話呼出四三七)
寶來パン製造元
 (今度チヨコレートアンパンが出来ました)

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
 平南町(電話一七〇番)
出ました!
 うまくて安い自慢
福袋 特價 三十錢
 ◇お茶菓子としてたじかに徳用
 ◇毎日五十袋限り提供お早いが勝
ヤトモツマ
 平町 電話 一二四
 目番 四一

諒闇明けと改選で 手具脛ひく郵便局

いそがしきうな平局

平局に於ける年賀郵便特別取扱は例年十二月十五日から廿九日迄と限られてゐたが本年は諒闇明けの廿五日からにきまつたので近く

年諒あんのため一般に贈答品を控へられ發送到着共に各八萬前後であつたが賀状は 一昨十四年の引受五十五萬配達四十五萬通よりは諒あんの関係と縣議改選に比較的新顔が多いとの明年の總選舉を控へてゐる等の事情から増加するとも減じはしまいと見られてゐる様である

義兄の印を偽造 組合から借金

小名濱の仕立商收容

石城郡小名濱仲明神三仕立商高橋松次郎(音)は今春四月末日同町共榮貯蓄組合の基本金二千圓を借入れたが返還期間が経過するも利子拂込まぬため右組合の管理者は債務者たる右高橋並に同保證人として高橋の義兄に當る同郡玉川村大字大原新妻利三郎の兩名に對し支拂命令の催告をなした處利三郎は松次郎の保證人に成つた記憶が無いため辨償の義務かないとして支拂を拒絶し一方其の真相を 探查した處

松次郎は利三郎が妻の兄なるを奇貨とし利三郎の印鑑を偽造し書類作製したこと判明直ちに松次郎を相手取り私文書偽造の告訴を平檢事局に提出したので數日來平檢事局の活動となり取調の結果罪狀判明し 松次郎は十七日午後五時青村豫審判事合狀を執行され平刑務所に收監され尙青村判事窪田檢事鳥山書記の一行は十八日未明自動車をはせて小名濱に急行松次郎方の家宅搜索を行ひ引き上た

各區長の 意向決定なる 例の學校問題で

平町各區長は昨夜山本屋旅館に參集し井上、大森兩町議に列席を乞へ例の第三小學校問題に就いて協議を遂げたが増築は後廻しと爲し先づ暫中舊校舍を改築して一時收容難を緩和すると同時に第三小學校の新築に着手しその完成後第二の兩校を増築する事に意嚮が定まり二階建増築は危険多しとの故で反對が多かつた由

舞台装置の大仕掛に 平劇場主が舌を巻く

嬉々として到着

平青年團主催「本日及び明日二日間平劇場に開演する川上兒童樂劇團は本日午前十一時廿八分平驛に到着した一行の少年少女卅餘名は全部可憐なボーイスクウトの服装にて嬉々として宿舎の水戸屋旅館に投宿旅装を解き午後一時からの警女校其他生徒の參觀に應ずべく舞台粉装に取りかかつた、因に會場平劇場の草野事務は語る「成程舞台装置は大したもの」

過失致死 好問村に出張

平檢事局窪田檢事は馬上書記と共に十九日午前九時好問村に出張し古河炭坑新斜坑で七月機械係山口喜四郎(音)外一名が不注意から空車を急走して支柱夫天川淺次郎を死に至らしめた事件の實地檢證をなし午後湯本町に出張入山炭坑第四坑で十月中技手補鈴木秀吉(音)が不注意からワイヤーロープを切断し電工見習ひ宮澤一見を惨死外一名に重傷を負はしめた事件の檢證を行つた

募集 文藝其他投稿を募集します

つてよがつたと悲しみの涙は嬉し涙と化した妻女は其後経過がよく棺桶が不用になりサア皆さん御祝ひのお酒と祝宴となつたのは目出度し



家庭欄

藥湯と皮膚病

皮膚病に温泉療法のもの、今日は昔もいられることである。これは一面には理學的療法であり他面には全身的療法である。九大教授の旭博士のすすめる藥湯には色々あるぬか浴はぬか一斤を袋にいれ五升位の水で煮沸してからぬか袋と一緒に湯舟に投じる。人工鹽浴は一浴に對し鹽一貫目程をいれるソーダ浴は一浴にソール二十五匁を投じるまた

乙女子は 高らかに歌ふ

磐女校の音樂會

縣立磐城高等女學校にては廿三日新嘗祭を卜し午前零時半より同校講堂に於て音樂會を開催する筈であるが當日の番組左記の如くである

- △開會の辭校友會長△齊唱「天皇の御稜威」及び「霜夜の狐」一ノ四△齊唱「太平の曲」二ノ一△二部合唱「豊年」三ノ四△ピアノ獨奏スコットランド民謡「舞踏」及び「本松」一ノ三△齊唱「鍛冶屋さんの唄」二ノ四△齊唱「雪
- コン」及び「鳥の番雀の番」一ノ一△齊唱「青い小鳥」二ノ二齊唱「げげ」△ピアノ獨奏三年山内朝子△二部合唱「み寺の鐘の音」三ノ二 △獨唱「よい横町」一年馬目チヨ△二部合唱「星は輝く」三ノ三△三部合唱「輓歌」四ノ二△ピアノ連奏四年佐藤チヨ星恒代△齊唱「お月さま」及び「兎が来い」一ノ二△ピアノ獨奏四年遠藤喜美△獨唱「雀追ひ」四年薄キヲヨ△四重唱「お雲雀」四ノ三齊唱「洗濯姫さん」二ノ三△オルガン獨奏四年石川千枝子△獨唱「圓

卒業生志望 多くは家事

縣立磐城高等女學校の本年度卒業生は百四十三名であるが學校に於て此の卒業生

鹽屋崎の燈臺 國營移管陳情

石城郡豐間村鹽屋崎にある發火信號燈臺は昨年八月四千圓の經費を以て建設されたが同燈臺の恩恵に浴するは獨り同地方のみでなく宮城茨城千葉その他各方面の漁船は此處を通過し皆その恩恵に浴してゐるため同燈

平町人事

- ▲婚姻 △銀治町三〇 雜貨商藤田太治氏(二五) 同町鈴木ツキ子(二二)
- ▲出生 △四軒町五 中島唯市氏三女朝子
- ▲死亡 △長橋町三一 野木直子(一) △五日二八 植村つね(四三)

蓮沼氏の慶事

平町同業警城新聞社副社長蓮沼龍輔氏は東京林病院院長醫學士林省吾氏夫妻の媒酌により東京市京橋區眞保醫院眞保又一氏四女リツ子嬢と婚約成り去る十一日東京に於て華燭の典を舉行したため廿六日午後四時平町住吉屋本店に於て披露の宴を張る由因に新婦は跡見女學校出身の才媛である

耳の兎

佛さん生返へる山形縣西田川郡浦村字十里塚某家の妻女は四五日前死亡したので酒田から棺桶其他葬具を買入れ親族知己集まつて入棺となると死人はア、寒いと言ひながら甦へたので集まつた人々は腰を抜かしソレお化けと騒ぎ出したものゝママ生返